

自衛官候補生採用案内の一部訂正に関するお知らせ

自衛官候補生パンフレット・リーフレットに一部記載に誤りがございましたので、ここに訂正し、お詫び申し上げます。

訂正箇所

自衛官候補生採用案内 4 ページ 給与・各種手当

給料・各種手当金額の訂正

誤

正

給与・各種手当 (令和4年1月現在)

任期制自衛官では任期中から退職まで、充実した各種手当であなたをサポートします。また、衣・食・住についても心配ありません。宿舎は無料で、栄養バランスの取れた食事、被服、寝具類も支給または貸与されます。

- 自衛官候補生手当 142,100円
- 自衛官任用一時金(2士に任用後) 221,000円
- 2等陸・海・空士任用後の初任給* 高卒 179,200円 大卒 188,800円

●各種手当
2士に任用後、地域手当、寒冷地手当、航海手当、乗組手当等が該当者に支給されます。また、年2回期末・勤続手当が支給されます。

例：乗組手当(遠航船に勤務の場合)
1等海士 192,400円 → 255,892円

●特例退職手当
任期満了時に特例退職手当が支給されます。

	陸上自衛官	海上・航空自衛官
1任期	約58万円(2年)	約95万円(3年)
2任期	約145万円(2年)	約151万円(2年)
累計	約203万円(4年)	約246万円(5年)

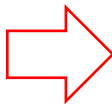
●給与例
所属部隊や任期など個人のケースにより、所得の総額は異なります。

陸上自衛隊		海上・航空自衛隊	
●1任期勤続した場合	●2任期勤続した場合	●1任期勤続した場合	●2任期勤続した場合
3年間の給与、賞与等の総額 約590万円	4年間の給与、賞与等の総額 約1,268万円	3年間の給与、賞与等の総額 約915万円	5年間の給与、賞与等の総額 約1,621万円
特例退職手当 約58万円	特例退職手当 約203万円	特例退職手当 約95万円	特例退職手当 約246万円
合計 約648万円	合計 約1,471万円	合計 約1,010万円	合計 約1,867万円

●総額に勤務した場合
3年間の給与、賞与等の総額 約1,155万円
賞与等の総額 約2,055万円
特例退職手当 約95万円
合計 約1,250万円

●総額に勤務した場合
5年間の給与、賞与等の総額 約2,555万円
賞与等の総額 約2,055万円
特例退職手当 約95万円
合計 約2,301万円

※初任給は、学歴・職階等により異なります。
※大卒者の初任給は、後述の表で約198,100円まで引き上げられる予定です。



給与・各種手当

任期制自衛官では任期中から退職まで、充実した各種手当であなたをサポートします。また、衣・食・住についても心配ありません。宿舎は無料で、栄養バランスの取れた食事、被服、寝具類も支給または貸与されます。

- 自衛官候補生手当 146,000円
- 自衛官任用一時金(2士に任用後) 221,000円
- 2等陸・海・空士任用後の初任給* 高卒 184,300円 大卒 193,900円

●各種手当
2士に任用後、地域手当、寒冷地手当、航海手当、乗組手当等が該当者に支給されます。また、年2回期末・勤続手当が支給されます。

例：乗組手当(遠航船に勤務の場合)
1等海士 197,500円 → 262,675円

●特例退職手当
任期満了時に特例退職手当が支給されます。

	陸上自衛官	海上・航空自衛官
1任期	約59万円(2年)	約97万円(3年)
2任期	約148万円(2年)	約153万円(2年)
累計	約207万円(4年)	約250万円(5年)

●給与例
所属部隊や任期など個人のケースにより、所得の総額は異なります。

陸上自衛隊		海上・航空自衛隊	
●1任期勤続した場合	●2任期勤続した場合	●1任期勤続した場合	●2任期勤続した場合
3年間の給与、賞与等の総額 約599万円	4年間の給与、賞与等の総額 約1,276万円	3年間の給与、賞与等の総額 約933万円	5年間の給与、賞与等の総額 約1,649万円
特例退職手当 約59万円	特例退職手当 約207万円	特例退職手当 約97万円	特例退職手当 約250万円
合計 約658万円	合計 約1,483万円	合計 約1,030万円	合計 約1,899万円

●総額に勤務した場合
3年間の給与、賞与等の総額 約1,188万円
賞与等の総額 約2,088万円
特例退職手当 約97万円
合計 約1,285万円

●総額に勤務した場合
5年間の給与、賞与等の総額 約2,088万円
賞与等の総額 約2,055万円
特例退職手当 約95万円
合計 約2,338万円

※初任給は、学歴・職階等により異なります。
※大卒者の初任給は、後述の表で約202,700円まで引き上げられる予定です。

自衛官候補生リーフレット(中面)正

自衛官候補生(任期制自衛官)とは

自衛官として任用される前に、非自衛官の期間を設けて、約3か月間の教育に専念した後、2等陸・海・空士(任期制自衛官)に任用される制度です。任用後、海上自衛官は1年9か月(一部特殊航海は2年9か月)、海上・航空自衛官は2年9か月を1任期として期間を定めて勤務します。(陸海空自衛官ともに、2任期以降は各2年毎任期が更新されます。)

自衛官候補生(任期制自衛官)とは

採用 → **自衛官候補生(任期制自衛官)** → **職種決定** → **2等陸・海・空士任用** → **教育** → **部隊勤務** → **陸上自衛隊** / **海上・航空自衛隊** → **任期満了** → **進級** → **勤務継続(2年毎更新)** → **試験先での新員**

給与・各種手当
任期制自衛官では任期中から退職まで、充実した各種手当であなたをサポートします。また、食・住についても心配ありません。宿舎は無料で、栄養バランスの取れた食事、被服、寝具類も支給または貸与されます。

- 自衛官候補生手当 146,000円
- 自衛官任用一時金(2士に任用後) 221,000円
- 2等陸・海・空士任用後の初任給* 高卒 184,300円 大卒 193,900円

●各種手当
2士に任用後、地域手当、寒冷地手当、航海手当、乗組手当等が該当者に支給されます。また、年2回期末・勤続手当が支給されます。

例：乗組手当(遠航船に勤務の場合)
1等海士 197,500円 → 262,675円

●特例退職手当
任期満了時に特例退職手当が支給されます。

例：乗組手当(遠航船に勤務の場合)
1等海士 197,500円 → 262,675円

●特例退職手当
任期満了時に特例退職手当が支給されます。

※初任給は、学歴・職階等により異なります。
※大卒者の初任給は、後述の表で約202,700円まで引き上げられる予定です。

現役隊員の声

第3師団第1中隊 陸士長 総方 登名子さん
第4師団第1中隊 陸士長 武田 哲明さん
第4師団第1中隊 陸士長 山本 健さん

自衛隊の4つの仕事

- 平和のために**
自衛隊の最も重要な使命は日本の平和と安全を守ることです。任務を遂行し、防衛に貢献する責任を担っています。自衛官は防衛の最前線に立ち、平和を守るために奮闘しています。
- 災害への対応**
国内における自然災害をはじめとする各種災害の発生時に、人命救助、医療、医療、輸送など様々な災害救助活動を行い、国民の命を守ります。
- 世界への貢献**
世界各地で自衛隊員が派遣活動(PKO)に参加するとともに、海外における人道支援に際しては国際緊急援助隊活動を行うなど国際平和のための活動に取り組んでいます。
- 国民と自衛隊**
他にも、不交際の救護やオリンピック・国民体育大会の協力、政府専用機での入国輸送、防災訓練などによる地域福祉の推進など、国民を支える様々な活動を行っています。